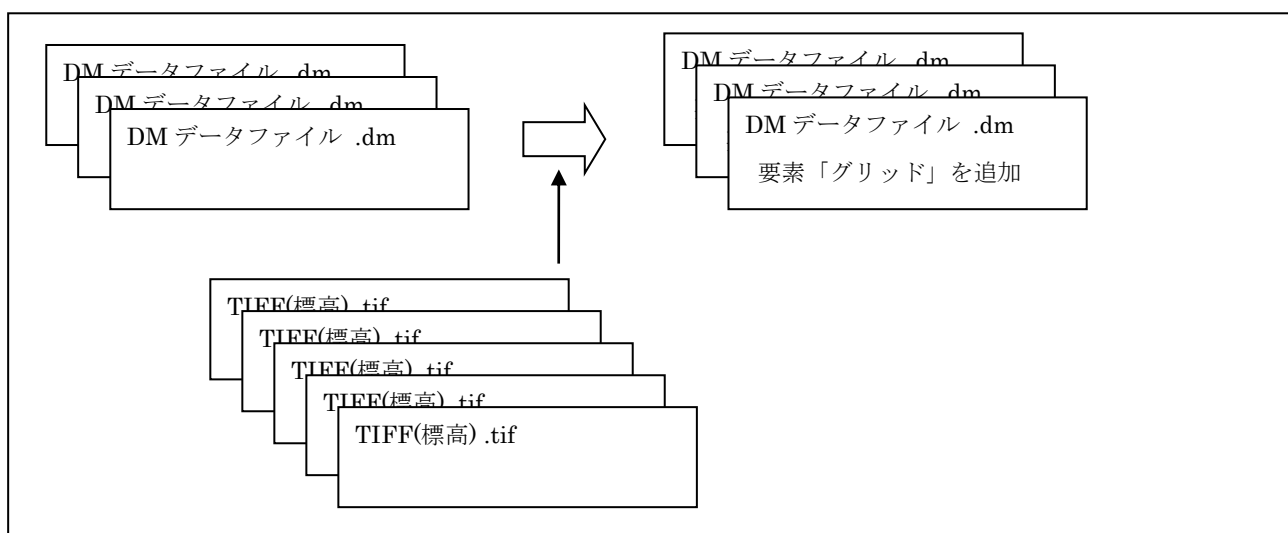


目次

1. 機能	1
2. ダイアログ	2
3. グリッドを削除	4
4. 関連するメニュー	5
5. 更新記録	5

1. 機能

DM データファイルに「グリッド」を追加します。



グリッドのデータは TIFF(標高)を参照します。

TIFF(標高)については、次の説明書を見て下さい。

開く TIFF(標高)

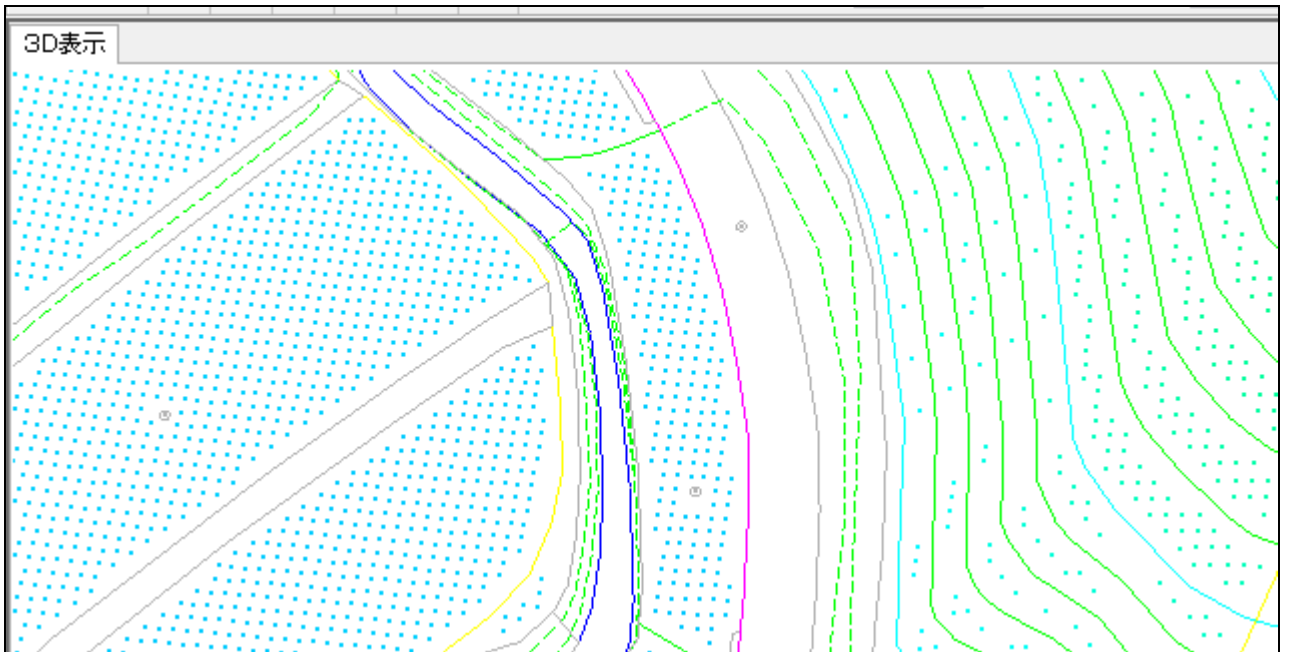
<http://www.geocoach.co.jp/help/TIFOpenElevation0Panel.pdf>

DM の図郭内に位置するグリッドを取り込みます。

元の DM にグリッドが記録されている場合、削除します。

DM の等高線などの近くのグリッドのポイントは、DM に追加しないように指定できます。

また、真幅道路や人工斜面の内側などに位置するグリッドのポイントは、DM に追加しないように指定できます。但し、真幅道路の内側などは、真幅道路から作成した TIN(.txt)で指定します。



グリッドを追加した DM の表示例です。グリッドは 2 ドットの表示で、段彩しています。等高線などの地物に近くや、真幅道路の内側にはグリッドを追加していません。

2. ダイアログ

DMにグリッドを追加(TIFF標高) --- 「バッチ処理(複数メニュー指定)」対応

ファイルを指定
 フォルダを指定

DMファイル入力

D:\work\2020\202009_DM_TIN_Land\ML\20201119_DMにグリッドを追加(TIFF標高)\0_dm 選択...

ファイルを指定
 フォルダを指定

TIFF(標高)(拡張子.tif)入力

D:\work\2020\202009_DM_TIN_Land\ML\20201119_TIN(.txt)からTIFF(標高\1_tif_elev 選択...

DMの要素に近いグリッドは除外する(メートル)水平距離

指定する

河川、道路、射影部などのTIN(.txt)入力フォルダ

指定する D:\work\2020\202009_DM_TIN_Land\ML\20201119_DMにグリッドを追加(TIFF標高)\0_tin_txt 選択...

DMファイル出力

D:\work\2020\202009_DM_TIN_Land\ML\20201119_DMにグリッドを追加(TIFF標高)\1_dm 選択...

DM ファイル入力

DM ファイル、あるいはフォルダを指定します。フォルダ指定の場合、拡張子.dm か.kih のファイルを参照します。

TIFF(標高)(拡張子.tif)入力

TIFF(標高)ファイル、あるいはフォルダを指定します。

全ての TIFF(標高)の東西・南北のグリッド間隔は同じと想定しています。

TIFF(グリッド)の XY 座標は、DM と同じ平面直角座標系を想定しています。

DM の要素に近いグリッドを除外する(メートル)

DM ファイルの三次元の要素の近くにあるグリッドを除外します。グリッドから地物までの水平距離をメートルで指定します。

例えば、等高線からの距離が 1m 以下の場合、そのグリッドのポイントは DM に記録しません。

河川、道路、射影部などの TIN(.txt)入力フォルダ

真幅道路の内側に発生した TIN の.txt ファイルのフォルダを指定します。グリッドのポイントの XY 座標が、この TIN 上にあれば、そのグリッドのポイントは DM に記録しません。

以下のメニューで作成された TIN(.txt)を想定しています。

設計用数値地形図／TIN 表示：河川

<http://www.geocoach.co.jp/help/DMTinFromRiver0Dialog.pdf>

設計用数値地形図／TIN 表示：道路

<http://www.geocoach.co.jp/help/DMRoadPolygonDialog.pdf>

チェック 2／射影部チェック

<http://www.geocoach.co.jp/help/DMProjectionCheckDialog.pdf>

DM ファイル出力

グリッドを付加した DM ファイルを保存します。

```
リード D:\work\2020\202009_DM_TIN_Land\xml\20201119_DM(にグリッドを追加(TIFF標高))\0_dm\test2.dm
リード D:\work\2020\202009_DM_TIN_Land\xml\20201119_TIN(txt)からTIFF(標高)\1_tif_elev\test2.tif 点数=206,662
TIFF(標高)のポイントの総数(図郭内) = 206,662
TIFF(標高)のポイントの総数(近くにDMの要素がない) = 121,817
TIFF(標高)のポイントの総数(河川・道路・射影部などのTIN上(ない)) = 118,170
保存 D:\work\2020\202009_DM_TIN_Land\xml\20201119_DM(にグリッドを追加(TIFF標高))\1_dm\test2.dm
処理時間: 2秒792ミリ秒
DM(にグリッドを追加(TIFF標高)) 終了
```

ガイド	レポート	チェックリスト1	チェックリスト2	確認リスト	断面
-----	------	----------	----------	-------	----

DM の図郭内にあるグリッドについて、要素の近くのポイントを削除、TIN 上にあるポイントを削除して、残った数をレポートしています。

追加したグリッドの状況は、メニュー

開く DM

<http://www.geocoach.co.jp/help/DMReadPanel.pdf>

で、3D 表示して確認できます。

3. グリッドを削除



ダイアログで TIFF(標高)ファイルが指定されていない場合、元の DM の記録されているグリッドを削除して、グリッドがない DM を保存します。

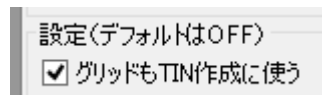
このメニューでは、元の DM にグリッドが記録されている場合、削除してから追加するようにしています。

4. 関連するメニュー

追加したグリッドも参照して、DM から TIN を作成します。

TIN 作成(一括)

<http://www.geocoach.co.jp/help/DMFromFolderToTin0Dialog.pdf>



5. 更新記録

2020/11/24

✓このメニューを作成